

超熟で補う 幸せのスキマ

受講番号 6

中京大学文学部言語表現学科 1年 河村彩世

前回の講義を受けて

▶ドナルド・マクドナルド・ハウス



前回の講義を受けて

おなかをすかせて待っている子どもに
おいしい超熟を食べてもらいたい。



日本の子ども の食について

日本の子どもの貧困率

日本に暮らす子どものうち

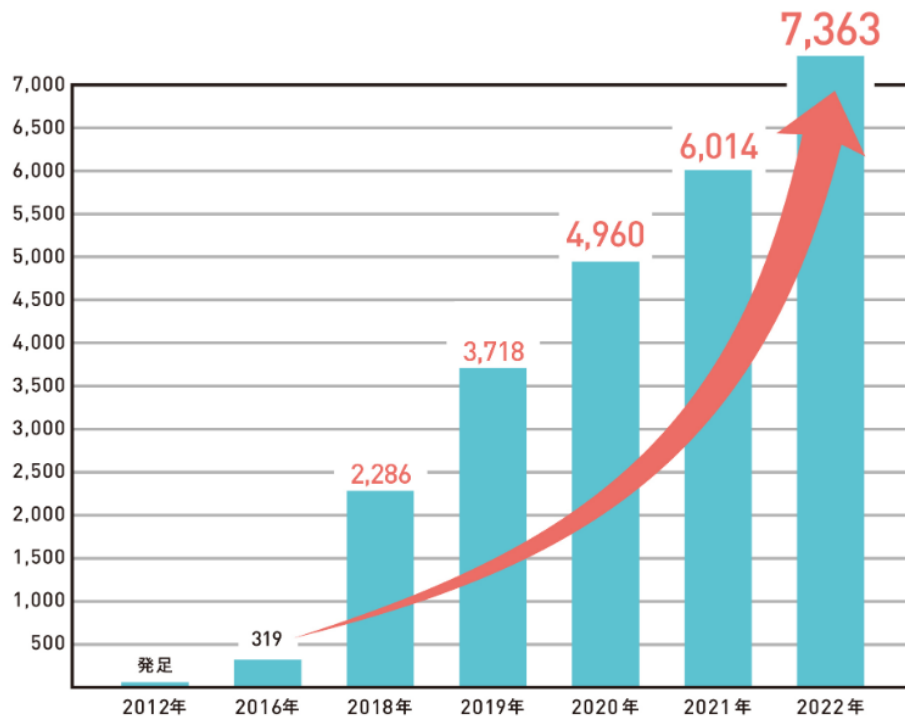
7人に1人が「**相対的貧困**」である。

貧困が子どもたちにもたらす問題のひとつが、

“**食料が足りず、満足に食べられない**”

出典:[子どもの貧困対策 | 日本財団 \(nippon-foundation.or.jp\)](http://nippon-foundation.or.jp)

日本の子ども食堂



出典:全国こども食堂支援センター(<https://musubie.org/news/6264/>)

Pascoの支援活動

貧困に苦しむ子どもたちや学生のため余剰製品の提供など幅広い支援を実施

SDGs航路ゼロ・
健康委員会

SDGs教育・
ジェンダー平等委員会



長らくコロナ禍や食品価格高騰の影響で貧困に苦しむ子どもたちや、生活に困窮する学生に安心して教育を受けてもらうため、Pascoでは幅広い支援活動を行っています。余剰製品を教育支援団体やこども食堂、フードバンクなどに定期的に提供。これは余剰製品の廃棄ロス削減にもつながります。また、生活困窮学生に向けて、栄養バランスのとれたバラエティブレッド「麦のめぐみ」シリーズを提供しました。経済的に困難な状況におかれた、子どものいる家庭に食品を無償提供する「セーブ・ザ・チルドレン」への寄付も実施。こども食堂のボランティアなどにもPasco社員が積極的に参加しています。

余剰製品提供の取り組み

実施事業所	提供先	開始時期
刈谷工場	特定非営利活動法人 フードバンク愛知	2021年9月～
大阪豊中工場	豊中市社会福祉協議会	2021年11月～

その他の取り組み

実施事業所	提供先
バスコイーストカンパニー	NPO法人グッドネーバース・ジャパンを通じ、ひとり韓国籍家庭に余剰製品を提供
バスコイーストカンパニー	駒澤大学・東洋大学・日本体育大学・國學院大学・専修大学・東京農業大学の生活困窮学生に「麦のめぐみ」シリーズ商品を提供
バスコ埼玉工場	NPO法人フードバンクよしみ・かわじまに商品を提供
本社	NPO法人セカンドハーベスト名古屋に備蓄食料の提供



幸せのスキマがないか、考えました

▶ドナルド・マクドナルド・ハウス



それが…

▶ドナルド・マクドナルド・ハウス



「学童」です



日本の学童について

日本の子ども ～学童利用～

学童に通う児童(小学1～6年生)は、

日本の小学生のうち およそ **5人に1人**

出典:[令和2年 放課後児童健全育成事業\(放課後児童クラブ\)の実施状況 \(mhlw.go.jp\)](https://www.mhlw.go.jp)

[令和3年度学校基本調査\(確定値\)報道発表資料 \(mext.go.jp\)](https://www.mext.go.jp)

日本の子ども ～学童利用～

学童利用経験のある知り合いに聞いてみました



おやつは出ていたけど少ないから、
帰る時間までお腹が減っていた

皆でおやつを食べる時間が楽しかった



おやつ以外の選択肢を提示出来ないか

間食とは

お弁当や給食を食べてから夕飯までに時間が空くときに、**途中でエネルギー補給をするためにとる食事**のことです。

夕食のご飯の一部をおにぎりにして食べるなど、1日分の食事の総量は変わりません。

補食とは

1回の食事量が少ない場合や、放課後に運動系のクラブチームで練習があるなど、**3回の食事では摂りきれないエネルギーを補うために追加して摂る食事**のことをいいます。

しばしば、間食と同じ意味でも使われますが、「補う」という言葉を使うとおり、エネルギーが足りない状況に置かれた場合に使うという考えがあるといいでしょう。乳幼児で3食の食事以外で食べる時も「補食」と呼ぶことが多いです。

超熟の

幸せお届け便

TO 学童

実現したい理由

- ▶学童の子どもたちも、美味しいものをおなかいっぱい食べて笑顔になってほしい
- ▶自分たちが食べているものにもっと興味をもってほしい



Pascoの創業理念 との一致

Pascoの創業理念

食糧難の解決が開業の第一の意義であり、事業は
社会に貢献するところがあればこそ発展する

創業の理念

「金儲けは結果であり、目的ではない。食糧難の解決が開業の第一の意義であり、事業は社会に貢献するところがあればこそ発展する。」

Pasco 社会への貢献

チア ジャッキーズ！



貧困に苦しむ子どもたちや
学生のため余剰製品の提供など幅
広い支援を実施

Pascoの創業理念との親和性

「学童の子どもたちも
おなかを満たして笑顔になってほしい」

という思い

×

Pascoで行われている取り組み

「超熟の幸せお届け便
TO 学童」

学童の児童に“超熟”を！

▶学童保育所を利用する児童に、

パンに関する絵本と

超熟オリジナル本を読み聞かせる

▶絵本を読んだ後に、皆で超熟を食べよう！



いつ届けたら良いのでしょうか？

いつ届けたら良いでしょうか？

▶それは、**10月1日**です。

いつ届けたら良いでしょうか？

10月1日は「超熟の日」♪「あなたのだいじな人に届けます。#だいじな人へ超熟お届けキャンペーン」を実施

いつ届けたら良いのでしょうか？

10月1日は「超熟の日」♪「あなたのだいじな人に届けます。#だいじな人へ超熟お届けキャンペーン」を実施

▶ **毎年10月1日「超熟の日」**に、

大切な人を待つ学童の子たちに届ける

→そして大切な企業理念も毎年そっと伝えていく

学童の児童に“超熟”を！

○時期

10月1日（超熟の日）に、

学童に通う児童へ超熟をお届けする



○実施場所

名古屋（198か所）・刈谷（15か所）・犬山（10か所）

の学童保育所

学童の児童に“超熟”を！

○時期

10月1日（超熟の日）に、

学童に通う児童へ超熟をお届けする

（557,500円で可能）

○実施場所

名古屋（198か所）・刈谷（15か所）・犬山（10か所）

の学童保育所



超熟絵本読み聞かせ

○読み聞かせる内容

低学年：**パンが登場する絵本**

高学年：**超熟ができるまでをまとめた本**

○目的

自分たちの**食に興味をもつきっかけ**を作る



皆で超熟を食べよう！



○狙い

読み聞かせの後、超熟を食べてもらい

“余計なものは入れない”超熟の良さを知ってもらう

○実施にむけて

貴社社員の方と共に、早退できる保護者の方



「超熟の幸せお届け便
TO 学童」
まとめ

ポイント①



▶超熟と本を学童保育所に届ける

Pasco超熟の安全でおいしいパンと本を、
幸せのスキマ(学校とご家庭)にいる
学童の子どもたちに提供

▶この取り組みを行うことで、Pascoの企業理念と 未来のロイヤリティーユーザーを広げていける。

ポイント②

▶地元だからこそ出来ること

名古屋・刈谷・犬山は

Pascoの工場がある地域

→配送料を抑え、施設での保管期間を短縮

工場で出る余剰製品等を配ることも◎



最後に

最後に

「超熟の幸せお届け便 TO 学童」で

より多くの子どもたちのおなかを満たして

笑顔になってほしい

そして

超熟のおいしさと貴社企業理念を知り

これからも超熟を選び続けてほしい



幸せのスキマにいる

子どもたちの笑顔のために

ご清聴

ありがとうございました
